

株式会社 ITS MORE

2020年4月設立

ITS more

2020年6月13日 投稿者: YSATO@DELEGATE.ORG

世界で一番カンタンなDNSサーバ

基盤：ローカルなホストに名前を付けてアクセスしたいのですが。特に仮想マシン。

開発：/etc/hosts に書くのが一番簡単だと思います。

基盤：どのマシンでもその名前を共有したいんですよね。

開発：DNSで配ると良いと思います。

基盤：DNSサーバ立ち上げるのってかったるい感じがしますが。

社長：うちのには DeleGate でやるのが一番カンタンですね。サーバの起動はこんな感じ。

```
delegated -P53 SERVER=dns DNSCONF=domain:p RESOLV=file
```

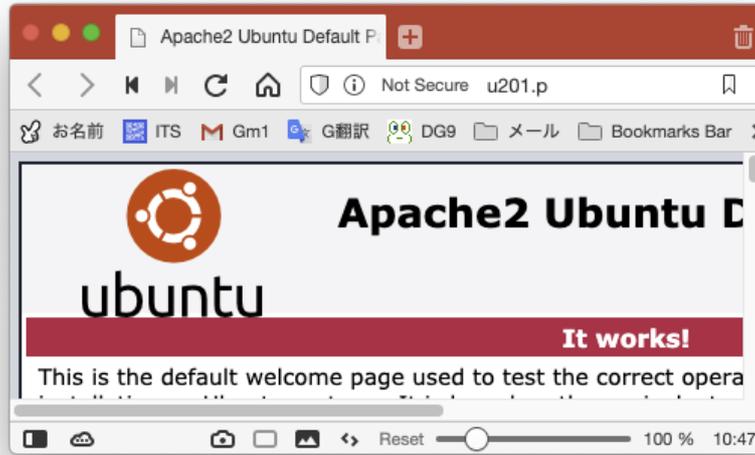
社長：それで /etc/hosts にこんな風を書く。

```
192.168.10.201 u201
```

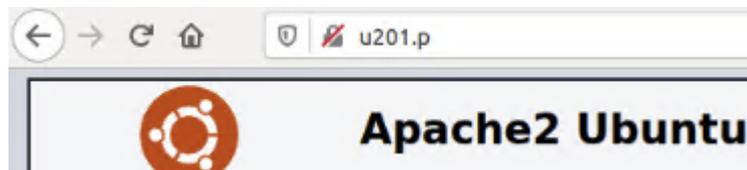
社長：そうするとみんなにこう知らせてくれます。

```
u201.p のアドレスは 192.168.10.201 ですよ。
```

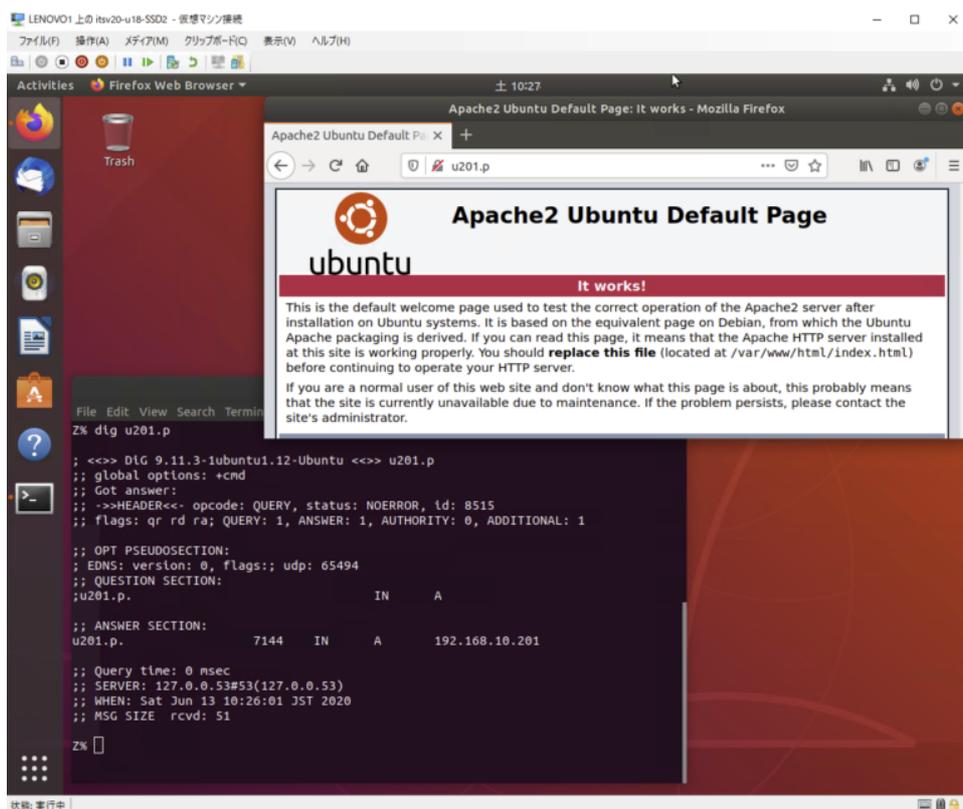
基盤：そうですか・・・ 3分で構築完了。アクセステスト。まずはMacから。



基盤：つぎはUbuntuから。



基盤：うーむ、世界で一番カンタンな方法かもしれませんね。



社長：クライアントホストのOSごとにDNSサーバの設定方法が違うので、そこがちょっと面倒と言えば面倒ですけどね。

基盤：そのへんの違いを吸収する共通の設定ツールを作ると良いかもですね。

社長：やりたいのはすごく単純な事なのに、同じことをやるのにOSごとにやり方が違うってホント疲れますからね。そういう全OSに共通の設定インタフェースを規定するのが良いかもです。というか、SNMPとかMIBってそういうものだったような気がします。

開発：あと、外部DNSへの中継サーバも兼ねるように、RES_NSを設定しておくといいですね。

```
delegated -P53 SERVER=dns DNSCONF=domain:p RESOLV=file,dns  
RES_NS=192.168.10.1
```

—

2020-0613 SatoxITS